

ecoドライブ機能を使う

ecoドライブ機能とは

急加速・急減速・アイドリング・速度の情報をもとに、環境に優しい「エコドライブ」ができて
いるかどうか診断します。

お知らせ

- ドライブ診断の結果は目安であり、その内容を当社は保証するものではありません。

ecoドライブを開始する

1 情報メニュー (P.25) から
ecoドライブを選ぶ

2 ecoドライブ画面から
ecoドライブ開始を選ぶ



●ecoドライブの診断を開始します。

ecoドライブを中止するには

ecoドライブの診断中に、
ecoドライブ画面 (左記) から
ecoドライブ中止を選ぶ

- ecoドライブの診断を中止します。



診断結果
エコマーク(🍃)が多いほど高評価です。
(「🍃🍃🍃🍃」が最高)

- 急加速: 急加速を行うと、エコマークが減少
- 急減速: 急減速を行うと、エコマークが減少
- アイドリング: 長時間のアイドリングで、エコマークが減少
- eco速度: 高速度での走行が多いと、エコマークが減少

総合評価
●診断結果をもとに、ecoドライブの総合評価がA(最高)～E(最低)の5段階で表示されます。

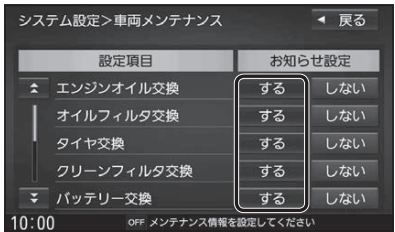
お知らせ

- ecoドライブ画面を表示中は、診断結果は更新されません。
- ACC ON状態(エンジン OFF)でもアイドリング状態と診断されます。
- 「eco」(P.66)で探索したルートを行走しても、道路条件や運転のしかたで、ecoドライブの診断結果が悪くなる場合があります。
- 日付が変わり、本機の電源を OFFにした時点で、診断結果はリセットされます。

メンテナンス情報を設定する

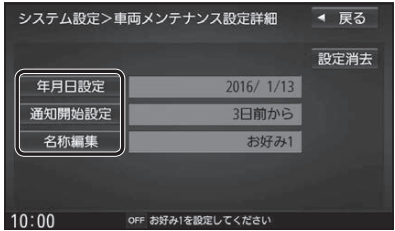
GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のエンジンオイルや消耗部品の交換時期などがきたことを、音声と画面で案内します。

- 1 情報・設定メニュー (P.25) から
システム設定を選ぶ
- 2 システム設定画面から
その他設定を選ぶ
- 3 車両メンテナンスを選ぶ
- 4 車両メンテナンス設定画面から、
車両メンテナンスの案内をさせたい
項目のするを選ぶ



- 以下の項目が設定できます。
[お買い上げ時の設定: しない]
 - ・エンジンオイル交換
 - ・オイルフィルタ交換
 - ・タイヤ交換
 - ・クリーンフィルタ交換
 - ・バッテリー交換
 - ・タイヤローテーション
 - ・好み1*1
 - ・好み2*1

- 5 車両メンテナンス設定詳細画面から、
項目の詳細を設定する

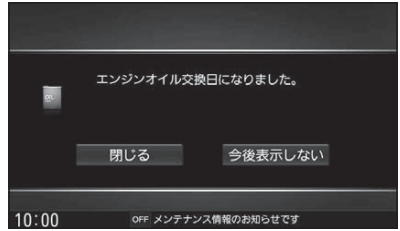


- 年月日設定
メンテナンスする年月日を入力
- 通知開始設定
メンテナンスの何日前に通知するかを設定
- 通知開始距離*2
+/-で、メンテナンスの通知を開始する距離を設定
- 名称編集
好み1、好み2の名称を編集

メンテナンス情報の案内について

通知開始設定の日になった、設定日当日になった、設定日をすぎた、または設定をした距離を走行した場合は、本機を起動したときにそれぞれの画面でお知らせします。

例: エンジンオイル交換



お知らせ

- 今後表示しないを選ぶと、次回起動時からはお知らせしません。また、メンテナンス設定画面のお知らせ設定が「しない」に変更されます。
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期は車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

メンテナンス情報を解除するには

車両メンテナンス設定画面から、
解除したい項目のしないを選ぶ

- 選んだ項目が解除されます。
- 車両メンテナンス設定詳細画面(左記)から、設定消去を選んで解除できます。

*1 名称を変更して、好み1の項目を登録できます。
例: 「車検」の年月日を案内させるなど
*2 項目によっては、設定しない場合があります。

地図更新について

無料地図更新サービス(Webダウンロード限定)

下記の期間内に、いずれかを1回限り無料で全地図更新できます。
パソコンで地図更新アプリを使用し、地図データをダウンロードしてください。

<http://panasonic.jp/car/navi/freemap/>

※インターネットを利用できる環境などが必要です。詳しくは、当社サイトをご覧ください。
(通信費用はお客様のご負担となります。スマートフォンでのご利用はできません。)

有効期間: 2017年8月下旬 ~ 2019年12月中旬まで(予定)

■更新データの配信

- 2017年8月版データ: 2017年8月下旬~2018年8月中旬
- 2018年8月版データ: 2018年8月下旬~2019年8月中旬
- 2019年8月版データ: 2019年8月下旬~2019年12月中旬

※上記期間以降の更新は、年度更新地図の販売をご利用ください。
(発売時期・販売方法については、決定しだい当社サイトにてご案内いたします。)

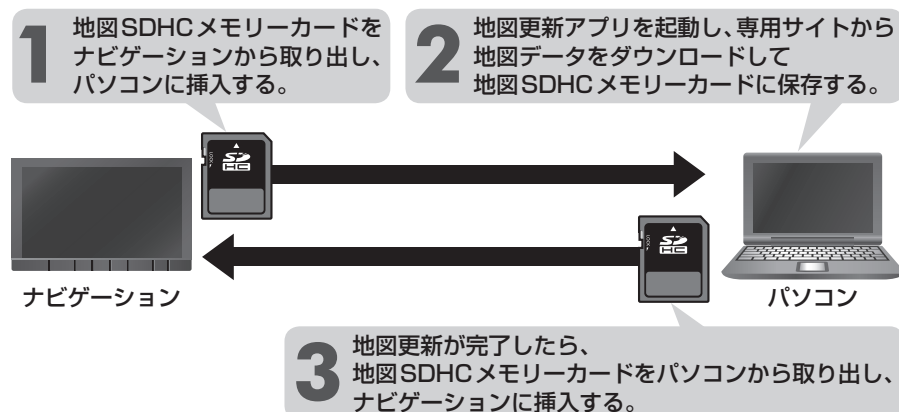
■更新内容

- 道路地図(縮尺50m~250km) ※細街路含む。
- 案内画像(リアル3D表示・ジャンクションビュー・方面看板など)
- 音声案内
- 地点検索データ(施設情報・電話番号情報など)
- 市街地図

■ご利用の流れ

準備(初回のみ)

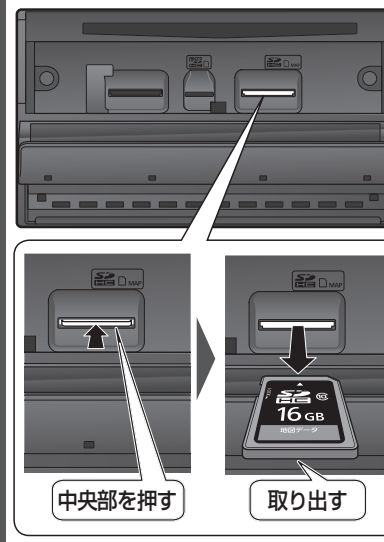
- 地図更新アプリを専用サイトからダウンロードして、パソコンにインストールしてください。



地図SDHCメモリーカードの出し入れ

取り出ししかた

- 1 **TILT** を押し、**OPEN** を選ぶ
●ディスプレイが開きます。
- 2 パネルを左にスライドさせ、取り出す
カチッ 指をかける 止まる位置まで
- 3 車のエンジンを切る(ACCをOFFにする)
●ディスプレイが開いたまま、電源が切れます。
- 4 地図SDHCメモリーカードを取り出す



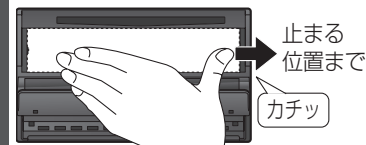
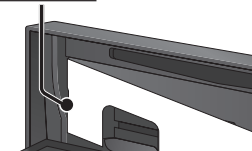
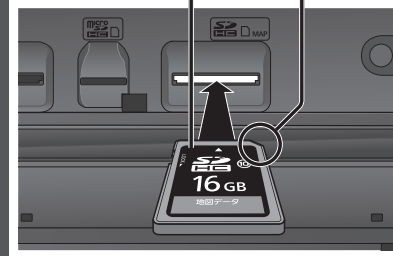
そのまま地図更新を行ってください。

お知らせ

- 地図SDHCメモリーカードを挿入したら、必ずパネルを取り付けてください。パネルが取り付けられていない状態では、ディスプレイが閉まりません。

挿入のしかた

- 1 左記手順3の状態、地図SDHCメモリーカードを挿入する
角がカットされた側を右にラベル面を上
- 2 パネルを本体の左端に合わせ、はめ込む
●パネル裏面の突起を、本体の孔にかみ合わせてください。
- 3 パネルを右にスライドさせ、取り付ける
止まる位置まで カチッ
- 4 ディスプレイを閉める
1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)
2 **確認** を選び、**TILT** を押す
●ディスプレイが閉まります。



バージョンアップする 別売品と組み合わせて使う

接続する各機器の説明書も
よくお読みください。

本機のソフトウェアや、本機と接続したマルチエクスパンドユニット(別売のフロントインフォディスプレイに付属)のソフトウェアをバージョンアップできます。

マルチエクスパンドユニットのバージョンアップを促すメッセージが表示された場合は、下記方法でバージョンアップを行ってください。

準備

- 下記サイトからダウンロードした更新プログラムが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.117)
<http://panasonic.jp/navi/>

1 情報・設定メニュー(P.25)からシステム設定を選ぶ

2 システム設定画面からその他設定を選ぶ

3 バージョンアップを選ぶ

4 本機のソフトウェアを更新する場合アプリケーションを選ぶ

マルチエクスパンドユニットのソフトウェアを更新する場合マルチエクスパンドユニットを選ぶ

5 はいを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

6 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを止め(ACC OFF)、約10秒間放置してから、再度車のエンジンをかける(ACC ON)

- 本機が再起動します。

後席用モニターと組み合わせる

本機の映像*1を、後席用モニターに表示できます。

準備

- 後席用モニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。

オーディオを切り換える(P.84)

- 本機および後席用モニターに、選んだオーディオが表示されます。
- **MAP**を押すと、後席用モニターに映像を出力したまま、本機のディスプレイを現在地画面に切り換えることができます。
- 後席用モニターには、走行中でも映像が出力されます。

*1 TV、Blu-ray Disc、DVD、VTR、SD(動画)、USB(動画)
(HDMI、Drive P@ssは、後席用モニターに出力できません。)

後席用モニターへのHDMI出力について

- BDMV、BD-RE、AVCHD、AVCRECの映像を後席用モニターで見る場合は、後席用モニターをHDMI入力のモードに切り換えてください。(VTRでは視聴できません。)
- VTRの映像を後席用モニターで見る場合は、後席用モニターを映像入力(VTR)のモードに切り換えてください。(HDMIでは視聴できません。)
- HDMI接続用中継ケーブルの抜き差しをしたり、後席用モニターの電源をOFF/ONすると、画面が乱れる場合があります。
- 本機のHDMI出力端子と映像出力コードは、必ず1台の後席用モニターに接続してください。別のモニターに接続しても、本機の映像を同時に複数のモニターで視聴することはできません。

カメラ付きリアモニターと接続して使う

カメラ付きリアモニター(CA-RMC900D)の映像を、本機に割り込み表示させることができます。

カメラ付きリアモニターの設定をする

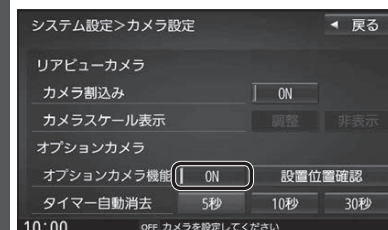
カメラ付きリアモニターをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

1 情報・設定メニュー(P.25)からシステム設定を選ぶ

2 システム設定画面からその他設定を選ぶ

3 カメラ設定を選ぶ

4 オプションカメラ機能ONを選ぶ



- オプションカメラがONになります。
[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度選ぶと、OFFになります。

5 タイマー自動消去の時間を設定する

- カメラの映像に切り換えてから、もとの画面に戻るまでの時間(本機に映像が表示される時間)を設定します。
設定範囲: 5秒 10秒 30秒
[お買い上げ時の設定: 5秒]

6 設置位置確認を選ぶ

- カメラの映像が本機に表示されます。映像を見ながら、オプションカメラの設置位置の調整や画質の調整(P.130)を行ってください。

カメラ付きリアモニターの映像を見る

準備

- 「ダイレクトボタン」を「オプションカメラ」に設定してください。(P.172)

現在地画面で $\odot$ をタッチする



オプションカメラの映像が、本機に表示されます。



- タイマー自動消去(左記)で設定された時間カメラの映像を表示して、現在地画面に戻ります。

お知らせ

- ランチャーメニューからオプションカメラの映像を表示することもできます。(P.40)

終了するには

映像表示中に、**MAP**を押す
または画面にタッチする